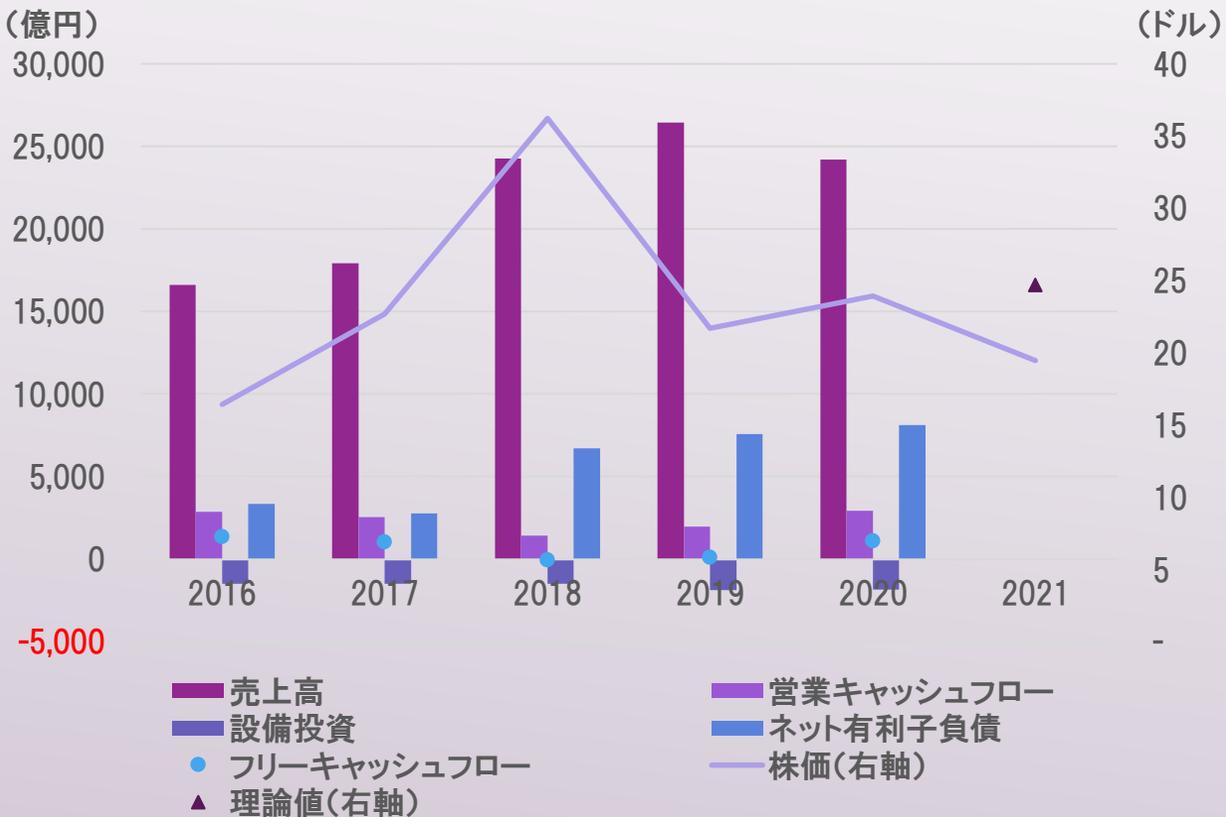


株式会社小松製作所

株式会社コマツは、建設・鉱山機械、ユーティリティ機器、林業・産業機械の製造・販売を行っている。建設機械・車両、小売金融、産業機械、その他の事業セグメントを通じて運営されている。建設機械および車両セグメントは、採掘、積み込み、輸送、地下建設、およびリサイクルのための機械をカバーしている。また、機械、産業用車両、エンジン、その他の機械装置、鋳造、物流用の路盤のレベリングも含まれる。リテールファイナンスセグメントは、建設および鉱山機械に関連する販売金融を提供する。産業機械およびその他のセグメントは、成形および板金機械、工作機械、防衛関連、温度制御機器、ビジネス向けプレハブ住宅、およびエキシマレーザー用の半導体露光装置をカバーしている。同社は、1921年3月13日に竹内明太郎によって設立され、本社は日本の東京にある。

M&A 2019-07-01

コマツは、オーストラリアの完全子会社を通じて、西オーストラリアを拠点とする鉱業労働力最適化会社であるイマーシブテクノロジーズ(CEO:Peter Salfinger)(以下「イマーシブ」)を買収することに合意した。コマツは、2019年7月1日をもって、成約に向けて必要な手続きをすべて完了した上で、成約を予定している。コマツの連結業績への影響は軽微と見込んでおります。



| 日付 | 時間 | ニュース |
|------------|----|---|
| 2020/05/22 | - | コマツアメリカ、米国第9巡回区連邦控訴裁判所に上訴される |
| 2020/05/22 | - | 【↓】日経平均 大引け 続落、米中対立への警戒感が強まり売り優勢 (5月22日) |
| 2020/05/22 | - | 東京株式(大引け)=164円安と続落、米中対立への警戒感が膨らむ |
| 2020/05/21 | - | トップメーカーによるクローラーキャリア市場2020年の分析-テラマック、IHI、諸岡、ヤンマー、コマツ、プリンスコーポレート、ロンシーン |
| 2020/05/21 | - | E-コマツをソフトウェア 市場は、2020年から2028年の期間のための巨大な収入との大規模な需要に拡大している。 - InvestAsian |
| 2020/05/21 | - | 「建機のライフサイクル全てを支援」建機業界でDXが進む必然性 ニューススイッチ by 日刊工業新聞社 |
| 2020/05/21 | - | 武岡優斗 公式ブログ - Today's photo。 - Powered by LINE |

N評: N

フリーキャッシュフローは売上高の4.5%と低く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの7.6倍と中程度であるため最低評価。株価は下落しており19ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は25ドル。

※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。